

事業の実施状況及び成果等報告書

団 体 名	学生団体コール
事 業 名	保護者間交流を中心とした地域コミュニティ活性化のためのワークショップ
活動期間	平成 29 年 5 月 1 日 ～ 平成 30 年 1 月 10 日
<p>【具体的な活動内容】（事業の趣旨，実施日時，場所，参加者の状況，事業内容等）</p> <p>①平成 29 年 10 月 8 日 洛南イオン bazaar de mama 子ども向けのワークショップ開催。保護者と一緒に会話しながら作品を作り、保護者がゆっくりと子どもを見守ることができる場所の提供。 参加者 30 名</p> <p>②平成 29 年 11 月 11 日 自然幼稚園 太秦つながる遊べる二土の市 子ども向けのワークショップ開催。子ども同士の会話や道具の貸し借りの中で子ども同士が年齢関係なく繋がっていける環境の提供。 参加者 16 名</p> <p>③平成 29 年 11 月 12 日 家庭の中で子育てに追われ、子育て相談ができる友達が少なかったり自分の時間を持つことが難しかったりする保護者の方に、安心して子供を預けられる環境の提供をする。そして保護者同士で談話出来たり、気分転換のできる場の提供を目的として行った。また、右京区の産物を使ったスイーツを提供し、親子でクイズに答えてもらうことで、右京区についての理解をより深めてもらう。 3 組参加（大人 3 名 子ども 4 名）</p> <p>※ 活動の成果，事業効果について、報告書やアンケート結果があれば，別途添付ください。</p>	
<p>【活動の成果】（今回の事業を通じて生まれた連携や地域での活動の拡がり，気づいた点等）</p> <p>今回の事業を通して、地域の児童館や保育所、幼稚園などの施設にお願いをし、イベントの広告に協力をしていただく中で、きちんとした段取りを組んでお願いをするとご協力いただけることに嬉しさを感じた。ミニイベントとして開催した子ども向けワークショップでは、地域で行われている活動を知るきっかけにもなった。また、場所を貸していただいた古心庵さんでは、その場所を借りておられるほかの団体の方や、他大学の学生などとのつながりもでき、自分たちでは見えていなかった活動について助言をいただくことができた。</p>	
<p>【課題等】</p> <p>本来であれば、地域の洋菓子店などにご協力いただき、右京区のスイーツを作る計画であったが、新しいスイーツの開発をして提供していただくための準備としては、もっと連携を図り、働きかけをしなければならなかったと感じた。また、保護者のニーズをくみ取れておらず、本イベントの参加者の少なさに繋がってしまった。もっと参加しやすい内容、時間設定など再検討の必要あり。</p>	
<p>【今後の方向性】</p> <p>今後は世代交代をして活動することになるので、保護者支援という形をとるかは確定ではないが、今回の連携や学びを生かしていけるよう、地域と繋がることができる活動ができればと考えている。</p>	